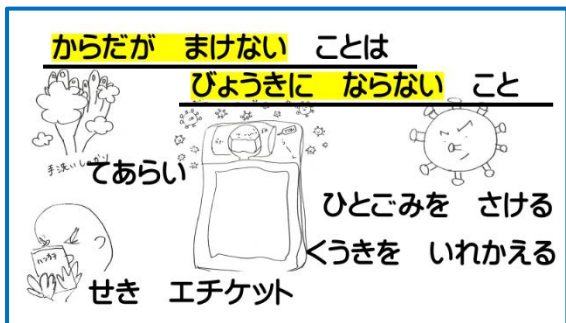




人権学習『新型コロナウイルスに体も心も負けないぞ』

5月26日(火)に全校で新型コロナウイルスに関わる人権学習をしました。

まずは、児童支援担当の三牧先生から、『新型コロナウイルスに体も心も負けないぞ』というテーマで、放送で話をしてもらい、その後、各クラスで学習をしました。以下、放送の概要をお知らせします。



新型コロナウイルスに『体が負けない』というのは、病気になるということです。手洗い、せきエチケット、人ごみをさける、換気をこれからも続けていくことが大切です。

一方、『心が負けない』ということの一つは、正しい知識を身に付けたりよく考えたりすることによって、ウイルスに対する不安をぬぐうことです。コロナウイルスは

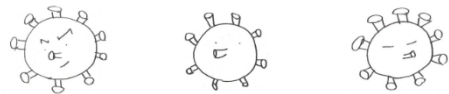
目に見えないし、いつ、どこで病気になるかはわかりません。そのため、コロナウイルスは怖いとか、自分が病気にかかっていたらどうしようと不安になるかもしれません。また、「お店や病院に行けない、困ったな。」とか「友だちに会えなくなるのはイヤだな。」というように、やりたいことができないからイヤだという気持ちにもなります。この“不安”や“怖い・イヤだ”という気持ちがふくらんでくると、病気に関わる人たちがこわい・イヤだとか、本当はウイルスが悪いのに、病気になる人が悪いんだという、まちがった考えになってしまうことがあります。これは、心が病気に負けて起こることです。

『心が負けない』ことの二つめは、人を傷つけないこと、人を大切にすることです。病院で働く人たちやみんなの生活のために働いている人たちなど、病気になる

ように正しく気をつけながら一生懸命に仕事をしてくださっている人たちに対して、いやな言葉をかけるのはおかしいことです。「ありがとう。」の気持ちを持ってほしいです。また、もしも近くに病気になるってしまった人がいたら、「早くよくなりますように。」という気持ちで接してほしいし、どんな病気でもなおった人に「よかったね。」「おかえり。」と声かけをするのは当たり前です。

これからは、間違いについても正しく注意することが大切です。例えばマスクをあごにかけたままの人には「きちんとマスクしよう。」とか「口と鼻を覆うようにつけるといいよ。」と言いましょ。言われた相手がどんな気持ちになるかを考えて声をかけてください。“不安”や“怖い・イヤだ”と思いき過ぎないでいいように、勝手に決め付けて誰かを傷つけないように、人からいわれたことやうわさを信じるのではなく、正しい情報を知って、よく考えて行動していきましょう。 <途中略>

こころが まけない ことは
ひとを きず つけない こと



ただしく しろ う よく かんがえよう

小学校(高学年用・1学期) 月 日

わたしは、こんな人です☺

1 わたしの得意なこと、興味のあること、長所を書きましょう。

2 わたしの苦手なこと、短所を書きましょう。

こんな自分になりたいな☺ こんな仕事がしたいな☺

○ どんな人になりたいか、どんな仕事をしたいかを書きましょう。

1年間で、できるようになりたいこと☺


1 学習(授業)で、がんばりたいことやできるようになりたいことを書きましょう。

2 委員会活動や係活動などで、がんばりたいことやできるようになりたいことを書きましょう。

3 みんなのため、友だちのためにどんな行動をとりたいかを書きましょう。

4 家や地域の活動、習い事、特技などで、がんばりたいことを書きましょう。

組 番 家の人などから



『キャリアパスポート』の活用を通して、

自分の“今”そして“これから”を

見つめていきます。

『キャリアパスポート』は、本年度からキャリア教育推進のために導入された、学習や活動の振り返りと将来の見通しのためのツールです。

御井小学校でも久留米市版のキャリアパスポートを活用し、子どもたち自身に、自分の今を、そしてこれからを見つめさせると共に、担任と保護者の皆さまとがいっしょに成長を見守りはげましていくことができるようにと考えています。

今回は、6年生の分を見せてもらったので、少し紹介したいと思います。

まず、うれしいなと思ったことは、「得意なこと・興味のあること・長所」の欄にも「苦手なこと・短所」の欄にも自分なりに自分のことを見つめてしっかり書くことができていたことです。また、「得意なこと・苦手なこと」と「こんな自分になりたい」とが

つながっていて、“こんな良さがあるから(または苦手を克服して)・・・な人になりたい”と考えることができている子が多かったことです。

左は、「こんな自分になりたい、こんな仕事をしたい」について、順不同で書き出したものですが、“こういう人に魅力を感じているのか”“そういうことを大切にしたいと思っているのね”と、ものの見方の広がりもうかがえて、それもうれしかったです。

仕事についても、想像していたよりたくさんの職業を知って、興味を持ったり目指したりしていることにも驚きました。私たち大人が知らない仕事も、これからの世の中に必要とされ、どんどんうまれていくのかなとも思います。子どもたちには、自分の良さをいかしながら、世の中のためになる仕事を見つけ、しっかりと生きていく力をつけてほしいものです。

今週から始まった委員会活動も、小学校でのキャリア教育の一つとして大切にしていきます。5・6年生のお子様には、「何委員会になって、どんな仕事をするの?」と、たずねてみてください。

こんな自分になりたいな

- 優しい人⑨、全員に優しい人①
- 友だちを大切にできる人①、人のことを考える人①
- おもしろい人③、頭が良い人④
- おしゃれな人①、かっこいい人②
- 人任せにしない人①、責任感のある人①
- 動物に好かれる人①
- 勇気のある人②
- みんなをまとめる人①
- 人見知りしない人①、はずかしがらない人②
- 家族思いな人①、家族を守る人①
- 頼りにされる人②
- 心が真っ白な人①、いい人①
- 仕事をしっかりできる人③
- いろいろな人と仲良くできる人①
- 〇〇で世界一になって有名になりたい①

こんな仕事がしたいな

警察官、お笑い芸人、漁師、カメラマン、普通の主婦、税関職員、医者、コンビニ店員、トリマー、看護師、水族館職員、ゲーム会社員、サッカー選手、教師、芸能人、クライミング選手、運転手、研究者、パティシエ、プロゲーマー、ハンドボール選手、SE、イラストレーター、花屋、ポートルーサー、野球選手、ゲームクリエイター、寿司屋、魚の専門家、人や動物を助ける仕事、動物に関わる仕事、車を作る仕事、物を作る仕事、儲けられる仕事